

別表2

17. 生命科学専門プログラム(10単位)

(1) プログラムの目的

本プログラムでは、微生物から動物・植物に至る多様な生物が示す様々な生命現象について、生物学、進化学、生態学、生理学、化学、物理化学に関する幅広い知識をもとに理解し、生物が有する様々な有用機能を食品・化学工業、医薬・農薬製造業などの生物・化学産業に応用することを目的として、ライフサイエンスやバイオテクノロジーに関する専門技術の基礎を学ぶ。本プログラム履修者は、生命科学に関する視野を広げるため、さまざまな分野に関連する選択科目10科目のうち、5科目以上(合計10単位以上)の学修を課す。

(2) プログラムの学修到達目標

- ①生命科学について幅広い知識を主体的に学ぶことができる。
- ②生命現象について生命科学の幅広い視点から情報収集・説明・考察することができる。
- ③生命科学の幅広い視点から新たな課題を見出し、探求することができる。
- ④生命科学の知識を人間社会に結びつけて考えることができる。
- ⑤既存の専門分野の枠組みを超えた新たな発想を創造することができる。

(3) 履修資格

令和6年度以降に入学した者
 生命科学科の学生は本プログラムを履修できない。

(4) 履修手続

本プログラムを履修する者(以下、「履修者」という。)は、次の各号の申請・提出により、履修手続をしなければならない。

- 一 本プログラムの履修申請
- 二 その他本学が必要と認める書類

(5) 修了要件

- 次の要件を全て満たすこと。
- 一 所属する学部・学科又は課程の卒業要件を満たすこと。
 - 二 下記履修表により履修し、選択科目10単位以上を修得すること。

(6) 履修証明書交付要件

- 次の要件を全て満たすこと。
- 一 3年次以上の学生であること。
 - 二 選択科目を10単位修得済み、または履修中であること。

(7) 構成する授業科目及び履修方法

次の履修表により履修すること。

履修表(令和6年度以降入学生用)

科目区分	授業科目名	単位数	必修	選択
専門教育科目	生態学通論	2	/	10
	動物生理生態学	2		
	進化遺伝学	2		
	環境生理学	2		
	細胞生理学	2		
	食品バイオテクノロジー	2		
	微生物機能学	2		
	分子認識工学	2		
	農薬生物制御化学	2		
	植物バイオテクノロジー	2		
合 計			10	